



病児保育室 ひまわりだより

令和6年秋号

ぼくとわたしの小児科併設

新潟市病児・病後児保育事業

2024.10.



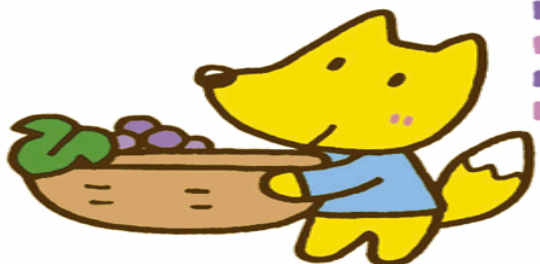
今年は残暑が厳しい日が続きましたが、朝晩の涼しさやスズムシの声が聞こえたり、秋晴れの空も多くなり、やっと秋の訪れを感じられるようになってきました。昼夜の寒暖差もありますので、体調に気を付けて過ごしましょう。

病児保育室をご利用の方は、お子様自身で衣服の調節が難しい場合は、保育室で着替えられるよう半袖・長袖両方の衣類の準備をお願いします。衣類、オムツなど持ち物の記名を忘れずにお願いします。



4月～9月利用者 疾患別割合

- 感冒 75%
- 急性上気道炎 8%
- インフルエンザ 5%
- 手足口病 4%
- その他 8% (溶連菌感染症、アデノウイルス、ムンプスなど)



感染症予防について

感染症が流行る季節ですので、改めて日々の生活の中でお子様と一緒に予防対策をしっかりして行きましょう。

石鹸による手洗い、アルコール等による手指消毒、うがい、マスク着用、適度な換気、予防接種など。

またバランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動などは、免疫力を高めます。

インフルエンザの予防接種も始まりましたので、受ける予定の方は早めに受けましょう。かかっても重症化や合併症のリスクを軽減できると言われています。



ご利用について

今まで通り、新型コロナウイルス感染症の受入れは行っておりません。

陰性が確認されませんと入室できませんので、ご了承ください。不明な点がありましたら、施設にお問い合わせ下さい。



マイコプラズマ感染症について

マイコプラズマ感染症が流行しつつあります。このばい菌は肺炎を起こすことで有名なものです。5歳から15歳の子に肺炎を起こしやすいとされていますが、乳幼児にも感染を起こします。飛沫感染しますが、コロナウィルスよりもうつりにくく、感染対策を行うことが大切です。

治療は抗生物質の内服が有効です。心配な時には医療機関を受診することをおすすめします。

